

高断熱二重折板工法

■特長

- ①断熱性に優れています。
熱貫流率0.64W/m²K(密度10kg/m³、厚さ100mmのグラスウール)
- ②単位面積あたりに使用する材料の効率及び施工性により経済性に優れる。

■用途

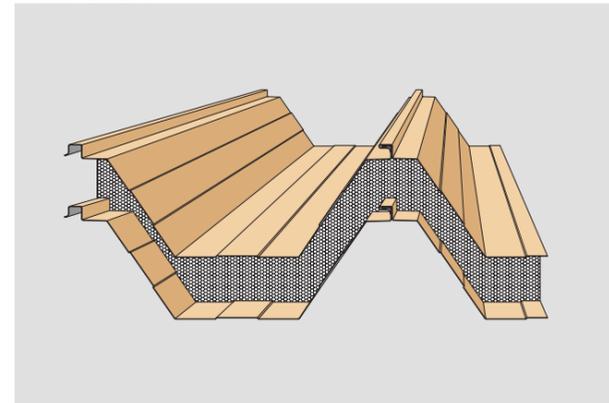
倉庫や工場などの中規模から大規模な屋根に最適。

■使用材料

- 各種溶融亜鉛めっき鋼板
- 溶融55%アルミニウム—亜鉛合金めっき鋼板
- 塗装溶融55%アルミニウム—亜鉛合金めっき鋼板
- 各種耐酸被膜鋼板



■本体主要寸法



■標準仕様

上折板	板厚	0.8mm~1.0mm	
	形状	H160-200	
下折板	板厚	0.6~1.0mm	
	形状	H160-200	
原板幅		762mm	
働き幅		500mm	
m ² 当り必要な枚数		2.0m	
勾配		3/100以上	
自然曲率半径		-	
加工可能な長さ		min 1500mm max 22.5m 現場成形可	

*熱伸縮にり接合部が金属疲労を起こす場合がありますので、40m以上の長尺材が必要な場合は、ご相談ください。
*熱伸縮による屋根音が発生する場合がありますので、静かな室内環境が必要な場合は、ご相談ください。

■断面性能

板厚 (mm)	単位重量		断面性能			
			正 圧		負 圧	
	kg/m	kg/m ²	断面二次 モーメント Ix(cm ⁴ /m)	断面係数 Zx(cm ³ /m)	断面二次 モーメント Ix(cm ⁴ /m)	断面係数 Zx(cm ³ /m)
0.6	3.74	7.48	297	33.8	122	13.9
0.8	4.94	9.88	342	40.3	224	25.4
1.0	6.13	12.27	447	52.4	332	38.8

(断面性能は、JIS A 6514に準拠した曲げ耐力試験による)

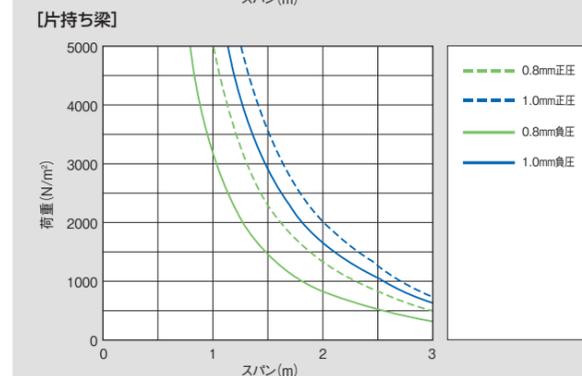
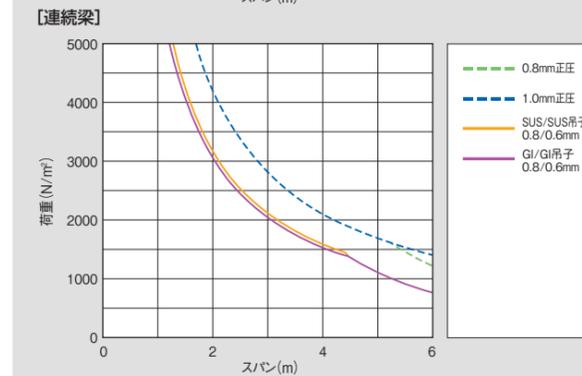
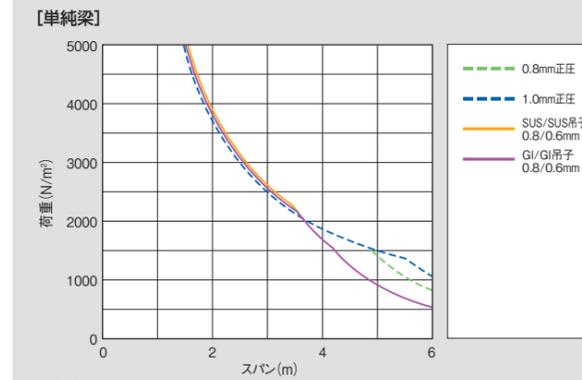
■接合部強度

板厚(mm) (上弦)0.8/(下弦)0.6	吊子 亜鉛めっき・厚さ1.2mm	吊子 ステンレキ・厚さ1.2mm
0.8/0.6(ダンディー)	7773	7920
0.8/0.6(SH)	7636	6812
0.8/0.6(だん吉H)	6196	6673

試験構成は現状に即した荷重伝達を再現し、SSR2007に準拠した評価による。

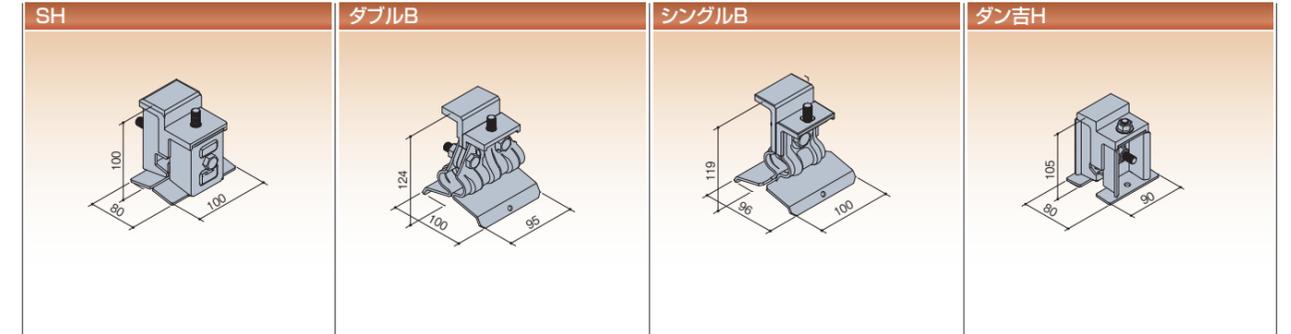
■許容スパングラフ

⚠ 建告一平成12年1458号、1454号に定める風圧力が不明な場合は最寄の営業担当までご相談ください。



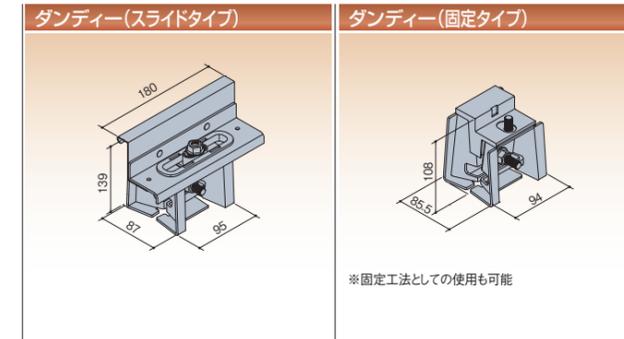
断熱金具

〈固定工法〉



*標準付属部品は角馳H160-200をご参照ください。

〈スライド工法〉



*固定工法としての使用も可能

高水密角キャップ

